



日本シイエムケイ株式会社
(証券コード：6958)

2014年3月期 第2四半期累計期間 決算説明資料

2013年 11月7日
日本シイエムケイ株式会社

1



2014年3月期 第2四半期累計期間 決算概要

1. 総括	・・・	3
2. 売上高の状況	・・・	4
3. 営業利益の状況	・・・	6
4. 設備投資の状況	・・・	7
5. 通期見通し	・・・	8

2

1. 総括 売上高・利益実績



■売上高

・売上高は、通信、アミューズメント、デジタルカメラ、試作品などの受注減少により、前年比で10.4%の減少。

■利益

・グループ全体での生産性の改善、原価低減等、収益構造の改革を推進したものの、売上高減少が大きく影響し営業損失。

(単位:百万円)

	13/3上半期 (実績)	14/3上半期 (実績)	前年比	
				増減率
売上高	38,675	34,658	-4,017	-10.4%
営業利益	761	-830	-1,591	-
経常利益	280	-1,072	-1,352	-
当期利益	118	-1,107	-1,225	-

*数字は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入となっております。

3

2. 売上高の状況①



■用途別実績

(単位:億円)

	13/3上半期 (実績)	14/3上半期 (実績)	前年比		主な要因
				増減率	
カーエレ・車載	233	237	+4	1.7%	
通信	22	8	-14	-63.6%	国内携帯メーカーの受注減少
AV・デジタル家電※1	11	9	-2	-18.2%	
デジタルカメラ	29	22	-7	-24.1%	日系主要メーカーの受注減少
アミューズメント	15	5	-10	-66.7%	ゲーム機受注減少
その他※2	73	62	-11	-15.1%	試作品の受注減少
合計	386	346	-40	-10.4%	

※1 ビジュアル+オーディオ ※2 コンピュータ+家電+OA+その他

*数字は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入となっております。

4

2. 売上高の状況②



■製品別実績

(単位:億円)

	13/3上半期 (実績)	14/3上半期 (実績)	前年比		主な要因
				増減率	
ビルドアップ・ パッケージ基板	125	94	-31	-24.8%	通信・アミューズメント・デジタルカメラ の受注減少
多層プリント 配線板	126	133	+7	+5.6%	カーエレ・車載向けが伸長
両面プリント 配線板	84	79	-5	-6.0%	
その他	50	39	-10	-20.0%	試作品の受注減少
合 計	386	346	-40	-10.4%	

*数字は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入となっております。

5

3. 営業利益の状況



■地域別実績

(単位:億円)

	13/3上半期 (実績)		14/3上半期 (実績)		前年比		主な要因
	売上	利益	売上	利益	売上	利益	
日 本	277	9	231	3	-46	-6	車載、通信、DSCの売上減少
中 国	102	1	94	-2	-8	-3	アミューズメント向け受注減少
東南アジア	57	-0	59	-7	+2	-6	ビルドアップ基板の受注変動
欧 米	15	0	19	0	+4	0	
計	453	11	405	-5	-48	-16	
消去又は全社	-66	-3	-58	-2	+8	+1	
連 結	386	7	346	-8	-40	-15	

*数字は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入となっております。

6

4. 設備投資の状況



実行ベース

(単位: 億円)

	13/3上半期 (実績)	14/3上半期 (実績)	前年比	主な投資内容
国内	10	6	-4	品質改善及び生産性効率の向上
海外	7	4	-3	
連結	18	10	-8	
減価償却費	20	22	+2	

*数字は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入となっております。

7

5. 通期見通し



■通期見通しについて

上期の業績結果を踏まえ、今後の事業環境を慎重に見極める必要があり、現在精査中。
2014年3月期連結通期業績予想は、現時点で2013年5月10日公表した予想を据置。

(単位: 百万円)

	13/3通期 (実績)	14/3通期 見通し
売上高	72,677	76,000
営業利益	434	2,200
経常利益	567	1,500
当期利益	712	1,000

*数字は切捨てにて表示。
%は小数第二位を四捨五入となっております。

8

END